

各施設長 様

## 保育部会(造形研修)報告書

浜田市保育連盟会長 山 崎 央 輝			研修委員会部会長 宮本ゆかり		
開催 日時	令和 6年 8月 19 日	開催場所	浜田市総合福祉 センター 大会議室	記 録 者	杉野千夏 (みのり保育園)
	13:30 ~ 15:30				
出席 園	17園			欠 席 園	今福・あおい

令和6年度保育部会造形研修

「環境による保育をアートで体験しよう」

講師 津和野町教育委員会 芸術士 大田慶氏

「子どもの主体性」を尊重した保育実践

### ○人的環境○

子どもの意志や思考を大切にすること、寄り添ってあげること

・・・子供が、生活の中で生まれた思考で生きているか

自由に作っている際、それを見守る優しさが感じられる事が大切

「成果」より「プロセス」を大切にしたい声かけ

### ○物的環境○

- ・子どもが選べる環境
- ・選択肢が沢山あること

想像がふくらむためにも、素材を美しく並べる

(感想まとめ)

- ・主体性を育むうえで必要な「物的環境」と「人的環境」、出来よりもプロセスを肯定する大切さを学ぶことができた。
- ・素材の置き方（ただ並べるのではなく、使ってみたい、興味が沸くなど）を工夫してみようと思う。
- ・「何を作った」ではなく、作る中でそこに「意志と思考がどうあったか」が大切だということ。それを引き出すのは、声掛けや、環境設定など、保育者が深く関係していると再確認できた。
- ・楽しい時間であり、見守られ、認められ、寄り添った環境を設定してみたい。
- ・子ども自身が「何と出会っているのか」という視点で、まずは活動を観察し、関わって行きたいと思う。

他



※この報告書全文は連盟HP 会員向けページに掲載します。